

# 2023年度第1四半期 線区別の収支とご利用状況について

2023年9月20日



1

## 1 2023年度第1四半期のポイント ①



- 新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行されご利用が大きく回復したことと、インバウンド需要の取り込みを含め利用促進に取り組んだ結果、大部分の線区において対前年度で営業収益が増加しました。
- 営業損失も対前年度では合計で2,075百万円縮小し、このうち観光や出張のご利用が多く営業収益の規模が大きい [12~19] の各線区が1,963百万円の縮小と大部分を占め、特に空港アクセスのご利用等が増加した [16] 札幌圏が1,186百万円と、全線区合計の縮小幅の半分以上を占めています。
- 対2019年度では、営業損失は合計で758百万円の拡大となりましたが、営業収益、輸送密度ともに9割程度の水準まで回復しました。

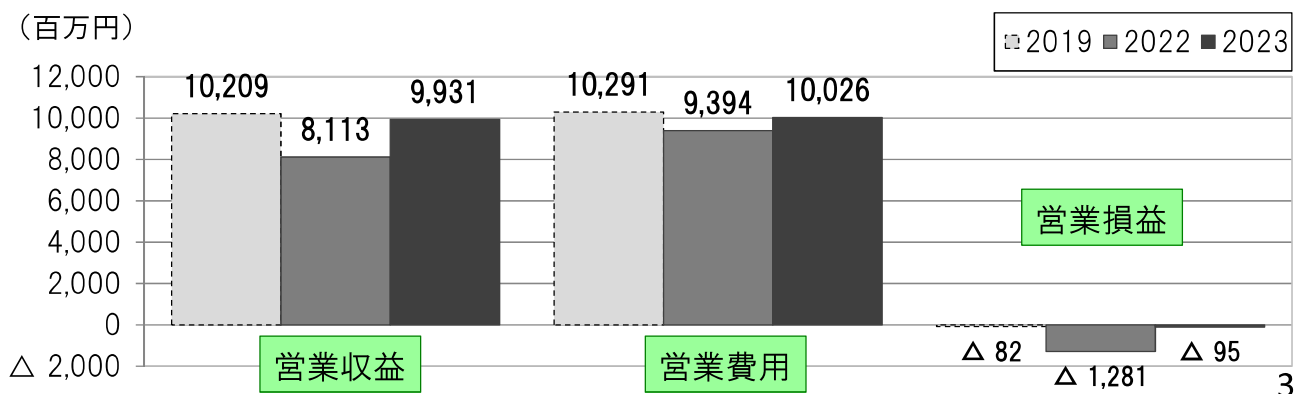
※ [ ]内の数字は、別紙に記載の各線区の行番号です(以降同様)。

2

# 1 2023年度第1四半期のポイント ②

## ○ [16] 札幌圏（4線区）の営業損失が縮小

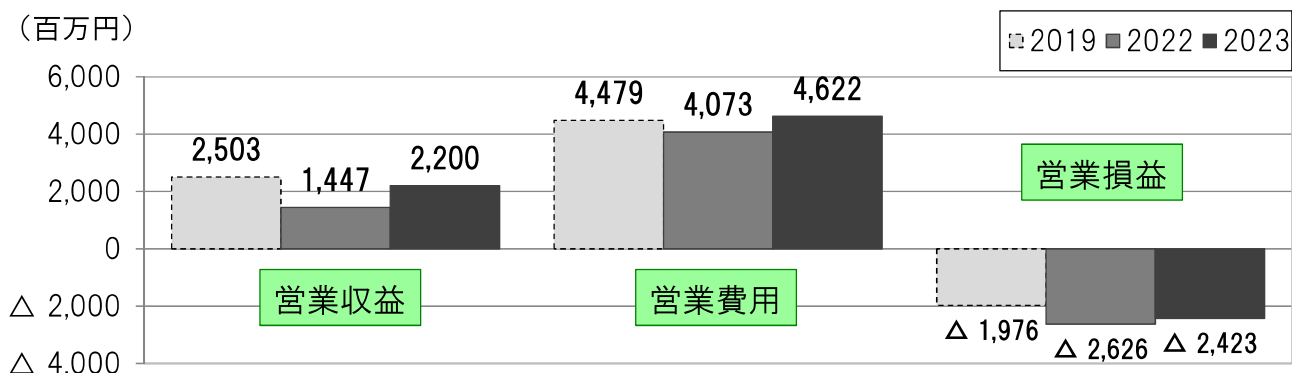
- ▶ 営業収益は、千歳・室蘭線（白石～苫小牧）を中心に、新型コロナの5類移行に伴うご利用の回復や、新千歳空港方面のインバウンドのご利用の増加、2023年3月の「北海道ボールパークFビレッジ」の開業等により、1,818百万円増加。
- ▶ 営業費用は、線路の修繕費や、電気料金高騰の影響を受けて動力費が増加したこと等により、632百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は1,186百万円縮小。（対2019年度では13百万円拡大）



# 1 2023年度第1四半期のポイント ③

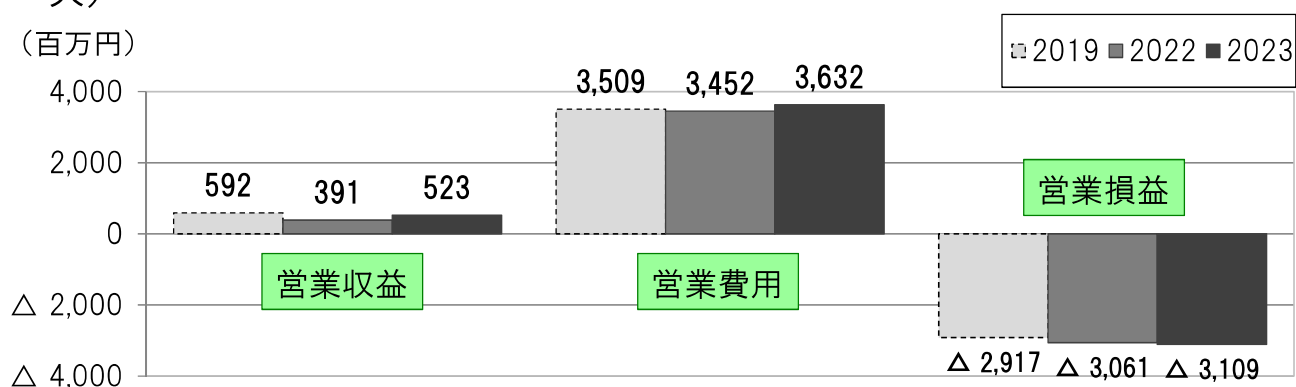
## ○ [19] 新幹線（新青森～新函館北斗）の営業損失が縮小

- ▶ 営業収益は、新型コロナの5類移行や、全国旅行支援の実施に伴いご利用が回復したこと等により、753百万円増加。
- ▶ 営業費用は、電気料金高騰の影響を受けて動力費が増加したこと等により、549百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は204百万円縮小。（対2019年度では447百万円拡大）



## ○ [3～11] 黄線区全体の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、新型コロナの5類移行に伴うご利用の回復や、富良野方面のインバウンドのご利用の増加、各種観光列車の運転等により、132百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[3] 宗谷線（名寄～稚内）において線路設備の修繕費が増加したことや[11] 富良野線（富良野～旭川）において新型車両の導入により車両の減価償却費が増加したこと等により、180百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は48百万円拡大。（対2019年度では193百万円拡大）



5

## 2 その他

### ○ [17] 宗谷線（旭川～名寄）の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、新型コロナの5類移行に伴いご利用が回復したこと等により、24百万円増加。
- ▶ 営業費用は、線路の修繕費が増加したこと等により、31百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は7百万円拡大。（対2019年度では60百万円拡大）

### ○ [2] 留萌線（深川～石狩沼田）

- ▶ 2023年4月1日の石狩沼田～留萌間鉄道事業廃止に伴い営業区間を変更。
- ▶ 深川～石狩沼田間の収支は、営業収益3百万円、営業費用56百万円で、営業損失53百万円。輸送密度は168人/日。

別紙のとおり

## 2023年度第1四半期 線区別の収支とご利用状況（対2022年度第1四半期）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度（人/日）			
			営業収益（A）			営業費用（B）			営業損益（A）-（B）						
			2022年度	2023年度	増減	2022年度	2023年度	増減	2022年度	2023年度	増減	2022年度	2023年度	増減	
1	根室線	富良野～新得	6	6	1	137	122	△ 15	△ 132	△ 116	16	52	57	5	
2	留萌線	深川～石狩沼田	—	3	—	—	56	—	—	△ 53	—	—	168	—	
—	留萌線	深川～留萌	7	—	—	119	—	—	△ 112	—	—	100	—	—	
3	宗谷線	名寄～稚内	60	83	23	673	713	40	△ 613	△ 630	△ 17	171	251	80	
4	根室線	釧路～根室	32	39	7	286	313	26	△ 254	△ 274	△ 19	180	233	53	
5	根室線	滝川～富良野	15	24	9	241	280	39	△ 225	△ 256	△ 30	233	323	90	
6	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	23	24	1	249	280	31	△ 226	△ 256	△ 30	346	353	7	
7	釧網線	東釧路～網走	52	67	15	385	384	△ 1	△ 333	△ 317	16	238	310	72	
8	日高線	苫小牧～鶴川	9	9	△ 0	80	93	13	△ 71	△ 85	△ 14	415	400	△ 15	
9	石北線	新旭川～上川	33	47	15	304	285	△ 19	△ 271	△ 237	34	512	699	187	
10	石北線	上川～網走	106	152	45	899	910	11	△ 793	△ 758	35	389	524	135	
11	富良野線	富良野～旭川	61	78	17	335	375	40	△ 274	△ 296	△ 23	979	1,147	168	
3～11計			391	523	132	3,452	3,632	180	△ 3,061	△ 3,109	△ 48				
12	石勝・根室線	南千歳～帯広	957	977	20	2,066	1,989	△ 77	△ 1,109	△ 1,012	97	2,690	2,397	△ 293	
13	室蘭線	長万部～東室蘭	476	580	104	1,043	1,019	△ 24	△ 567	△ 439	128	3,412	3,714	302	
14	室蘭線	室蘭～苫小牧	558	693	135	1,311	1,318	7	△ 753	△ 626	128	4,758	5,395	637	
15	函館線	岩見沢～旭川	906	1,029	122	1,821	1,916	94	△ 915	△ 887	28	5,691	6,116	425	
16	札沼線	桑園～医療大学										15,684	16,620	936	
	函館線	札幌～岩見沢	8,113	9,931	1,818	9,394	10,026	632	△ 1,281	△ 95	1,186	32,769	36,109	3,340	
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										35,455	44,012	8,557	
	函館線	小樽～札幌										34,753	40,045	5,292	
17	宗谷線	旭川～名寄	98	123	24	728	759	31	△ 629	△ 637	△ 7	885	1,075	190	
18	根室線	帯広～釧路	198	297	100	1,355	1,255	△ 99	△ 1,157	△ 958	199	714	1,097	383	
19	新幹線	新青森～新函館北斗	1,447	2,200	753	4,073	4,622	549	△ 2,626	△ 2,423	204	2,817	4,869	2,052	
12～19計			12,753	15,829	3,076	21,792	22,905	1,113	△ 9,039	△ 7,076	1,963				
20	函館線	長万部～小樽	66	85	19	602	556	△ 46	△ 536	△ 471	66	398	491	93	
21	函館線	函館～長万部	754	905	151	2,315	2,446	131	△ 1,561	△ 1,541	20	2,569	2,814	245	
20～21計			820	990	170	2,917	3,002	85	△ 2,097	△ 2,012	85				
合計			13,977	17,351	3,374	28,418	29,717	1,299	△ 14,441	△ 12,366	2,075	3,906	4,608	702	

(注) 1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。

3. 根室線(富良野～新得)はバス代行を継続的に実施している区間があるため、同線区の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。

4. 留萌線は2023年4月1日の石狩沼田～留萌間鉄道事業廃止に伴い営業区間に変更があるため、同線の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。

## 2023年度第1四半期 線区別の収支とご利用状況

線名・区間	営業キロ (km)	輸送密度 (人/日)	収支 (百万円)						営業係数(円)		
			営業収益 (A)	営業費用			営業損益		営業係数 (B)/(A)	営業係数 (D)/(A)	
				鉄道計 (B)	管理費 (C)	営業費用 (D)=(B)+(C)	管理費除く (A)-(B)	管理費含む (A)-(D)			
1 根室線 富良野～新得	81.7	57	6	84	38	122	△ 78	△ 116	1,313	1,911	
2 留萌線 深川～石狩沼田	14.4	168	3	48	7	56	△ 45	△ 53	1,695	1,959	
3 宗谷線 名寄～稚内	183.2	251	83	610	103	713	△ 528	△ 630	738	863	
4 根室線 釧路～根室	135.4	233	39	265	48	313	△ 226	△ 274	676	798	
5 根室線 滝川～富良野	54.6	323	24	241	39	280	△ 216	△ 256	1,001	1,164	
6 室蘭線 沼ノ端～岩見沢	67.0	353	24	240	40	280	△ 215	△ 256	981	1,146	
7 釧網線 東釧路～網走	166.2	310	67	324	60	384	△ 257	△ 317	485	575	
8 日高線 苫小牧～鷗川	30.5	400	9	80	14	93	△ 71	△ 85	933	1,093	
9 石北線 新旭川～上川	44.9	699	47	245	40	285	△ 198	△ 237	516	600	
10 石北線 上川～網走	189.1	524	152	774	136	910	△ 622	△ 758	510	600	
11 富良野線 富良野～旭川	54.8	1,147	78	319	55	375	△ 241	△ 296	408	479	
3～11 計	925.7		523	3,097	535	3,632	△ 2,574	△ 3,109	592	695	
12 石勝・根室線 南千歳～帯広	176.2	2,397	977	1,728	261	1,989	△ 751	△ 1,012	177	204	
13 室蘭線 長万部～東室蘭	77.2	3,714	580	894	125	1,019	△ 314	△ 439	154	176	
14 室蘭線 室蘭～苫小牧	65.0	5,395	693	1,152	166	1,318	△ 459	△ 626	166	190	
15 函館線 岩見沢～旭川	96.2	6,116	1,029	1,657	259	1,916	△ 628	△ 887	161	186	
16 札沼線 桑園～医療大学	28.9	16,620	9,931	8,657	1,369	10,026	1,274	△ 95	87	101	
	函館線 札幌～岩見沢	40.6									36,109
	千歳・室蘭線 白石～苫小牧	68.0									44,012
函館線 小樽～札幌	33.8	40,045									
17 宗谷線 旭川～名寄	76.2	1,075	123	649	110	759	△ 526	△ 637	529	619	
18 根室線 帯広～釧路	128.3	1,097	297	1,086	170	1,255	△ 789	△ 958	365	422	
19 新幹線 新青森～新函館北斗	148.8	4,869	2,200	3,864	758	4,622	△ 1,665	△ 2,423	176	210	
12～19 計	939.2		15,829	19,687	3,218	22,905	△ 3,858	△ 7,076	124	145	
20 函館線 長万部～小樽	140.2	491	85	482	74	556	△ 396	△ 471	565	652	
21 函館線 函館～長万部	147.6	2,814	905	2,109	337	2,446	△ 1,205	△ 1,541	233	270	
20～21 計	287.8		990	2,591	411	3,002	△ 1,601	△ 2,012	262	303	
合計	2,248.8	4,608	17,351	25,507	4,210	29,717	△ 8,156	△ 12,366	147	171	

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

鉄道事業計	2,248.8	—	18,108	—	—	30,677	—	△ 12,569	—	—
-------	---------	---	--------	---	---	--------	---	----------	---	---

- (注) 1. 単位未満の数値は四捨五入しています。  
 2. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従事員に係る、人件費や物件費などのことです。  
 3. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。

2023年度第1四半期 線区別の収支とご利用状況（対2019年度第1四半期）

線名・区間			収 支 (百万円)									輸送密度 (人/日)			
			営業収益 (A)			営業費用 (B)			営業損益 (A)-(B)						
			2019年度	2023年度	増減	2019年度	2023年度	増減	2019年度	2023年度	増減	2019年度	2023年度	増減	
1	根室線	富良野～新得	7	6	△ 0	163	122	△ 41	△ 156	△ 116	41	84	57	△ 27	
2	留萌線	深川～石狩沼田	—	3	—	—	56	—	—	△ 53	—	—	168	—	
—	留萌線	深川～留萌	9	—	—	145	—	—	△ 136	—	—	146	—	—	
3	宗谷線	名寄～稚内	93	83	△ 11	629	713	84	△ 536	△ 630	△ 95	312	251	△ 61	
4	根室線	釧路～根室	40	39	△ 1	309	313	3	△ 269	△ 274	△ 4	261	233	△ 28	
5	根室線	滝川～富良野	27	24	△ 3	260	280	20	△ 234	△ 256	△ 22	383	323	△ 60	
6	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	28	24	△ 4	284	280	△ 4	△ 256	△ 256	△ 0	432	353	△ 79	
7	釧網線	東釧路～網走	68	67	△ 1	371	384	13	△ 303	△ 317	△ 14	342	310	△ 32	
8	日高線	苫小牧～鶴川	11	9	△ 3	95	93	△ 1	△ 84	△ 85	△ 1	577	400	△ 177	
9	石北線	新旭川～上川	60	47	△ 13	276	285	9	△ 216	△ 237	△ 21	1,014	699	△ 315	
10	石北線	上川～網走	184	152	△ 32	975	910	△ 65	△ 791	△ 758	33	668	524	△ 144	
11	富良野線	富良野～旭川	81	78	△ 2	310	375	65	△ 229	△ 296	△ 67	1,415	1,147	△ 268	
3～11計			592	523	△ 69	3,509	3,632	123	△ 2,917	△ 3,109	△ 193				
12	石勝・根室線	南千歳～帯広	1,203	977	△ 226	2,129	1,989	△ 140	△ 926	△ 1,012	△ 86	3,203	2,397	△ 806	
13	室蘭線	長万部～東室蘭	709	580	△ 129	1,152	1,019	△ 133	△ 443	△ 439	4	4,817	3,714	△ 1,103	
14	室蘭線	室蘭～苫小牧	795	693	△ 103	1,464	1,318	△ 145	△ 668	△ 626	43	6,705	5,395	△ 1,310	
15	函館線	岩見沢～旭川	1,215	1,029	△ 186	1,893	1,916	23	△ 678	△ 887	△ 209	7,714	6,116	△ 1,598	
16	札沼線	桑園～医療大学	10,209	9,931	△ 278	10,291	10,026	△ 265	△ 82	△ 95	△ 13	18,887	16,620	△ 2,267	
	函館線	札幌～岩見沢										43,253	36,109	△ 7,144	
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										47,161	44,012	△ 3,149	
	函館線	小樽～札幌										47,006	40,045	△ 6,961	
17	宗谷線	旭川～名寄	146	123	△ 23	722	759	37	△ 577	△ 637	△ 60	1,351	1,075	△ 276	
18	根室線	帯広～釧路	366	297	△ 69	1,270	1,255	△ 15	△ 904	△ 958	△ 54	1,444	1,097	△ 347	
19	新幹線	新青森～新函館北斗	2,503	2,200	△ 303	4,479	4,622	144	△ 1,976	△ 2,423	△ 447	5,725	4,869	△ 856	
12～19計			17,146	15,829	△ 1,317	23,400	22,905	△ 495	△ 6,254	△ 7,076	△ 822				
20	函館線	長万部～小樽	93	85	△ 7	476	556	80	△ 383	△ 471	△ 87	590	491	△ 99	
21	函館線	函館～長万部	1,086	905	△ 182	2,616	2,446	△ 170	△ 1,530	△ 1,541	△ 12	3,641	2,814	△ 827	
20～21計			1,179	990	△ 189	3,092	3,002	△ 90	△ 1,913	△ 2,012	△ 99				
合 計			18,946	17,351	△ 1,595	30,555	29,717	△ 838	△ 11,608	△ 12,366	△ 758	5,277	4,608	△ 669	
—	札沼線	医療大学～新十津川	4	—	△ 4	67	—	△ 67	△ 63	—	63	64	—	△ 64	
—	日高線	鶴川～様似	9	—	△ 9	178	—	△ 178	△ 169	—	169	115	—	△ 115	

(注) 1. 単位未満の数値は四捨五入しています。  
 2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人×営業÷日数）。  
 3. 根室線(富良野～新得)はバス代行を継続的に実施している区間があるため、同線区の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。  
 4. 留萌線は2023年4月1日の石狩沼田～留萌間鉄道事業廃止に伴い営業区間に変更があるため、同線の実績は合計の輸送密度の算出には含めていません。  
 5. 札沼線(北海道医療大学～新十津川)は2020年5月7日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2019年度の合計の収支・輸送密度の算出に含めています。  
 6. 日高線(鶴川～様似)は2021年4月1日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2019年度の合計の収支の算出に含めていますが、輸送密度の算出には含めていません。